

2017年12月21日

鹿児島大学病院 皮膚科 で

円形脱毛症、乾癬の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院皮膚科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】円形脱毛症と尋常性乾癬の病態形成における $\gamma\delta$ T細胞の役割と、新規治療ターゲットとしての可能性

【研究機関】

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科

講師 内田 洋平

【研究の目的】

近年、円形脱毛症と尋常性乾癬の原因として、リンパ球の機能異常が指摘され、ガンマデルタT細胞とこれらの疾患との関わりが示されています。円形脱毛症と尋常性乾癬では異なった種類のガンマデルタT細胞が病気に関係している可能性があります。円形脱毛症と乾癬の病態のさらなる理解と、そのメカニズムに基づく新しい治療法の開発を目指します。

【研究の方法】

試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）についても記載する。

【対象となる患者さん】

平成18年1月1日から平成28年9月30日までに、鹿児島大学病院皮膚科で円形脱毛症や乾癬と診断された患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

診療録から以下の情報を利用します。病歴、治療経過、既往歴、家族歴、内服歴、アレルギー歴、治療後の経過、血液検査（リンパ球数、好酸球数、LDH、IgE、肝機能検査、腎機能検査、甲状腺機能、感染症の検査）

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学皮膚科学分野の研究費（用途特定寄付金）で実施します。研究費の一部には企業等からの寄付金が含まれますが、広く学術振興するためのものであり、この研究を特定したものではありません。この研究に対する企業等からの寄付および労務提供はありませんので、この研究において、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公

開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科

講師 内田 洋平

電話 099-275-5388 FAX 099-275-1134